

災害時にも水を届けるために

災害時に水道部が行う仕事を体験しました!

ゆうた 雄太記者 5年生

しゅざい 取材結果をほうこく報告します!

かほ 果歩記者 4年生

つむぎ 紬葵記者 5年生

きょう 響記者 4年生

災害時には、水道管が壊れて漏水(水漏れ)してしまうことがあるんだ。それを修理して、ご家庭まで水を届けるのが工務室管理グループのお仕事だよ。日頃から漏水修理をしている管理グループのお仕事に密着!

1 水道管の情報を確認

はい、吹田市水道部です!

漏水発生の通報有り!

水道管の状況を確認!

市内の水道管の状況を見ることが出来るマッピングシステムで、漏水している水道管がどこに埋まっているのか、どんな種類なのかを確認するよ。

工具を準備して現場へ向かいます!

水の流れる音がする!

音聴棒での調査

漏水探知器での調査

音聴棒や漏水探知器を使って、漏水している場所を調査するよ! どちらも音を聞いて漏水を見つけるものなんだ。

どんな音が聞こえるかな?

漏水音を聞いてみよう!

3 漏水修理

漏水発見!

漏水箇所をふさぎます!

漏水箇所に専用の器具を覆いかぶせて修理するよ! 実際にはショベルカーで地面を掘って修理するんだ!

任務完了!

災害時に断水が発生したら、給水拠点や給水所などの応急給水施設を開設して水をお配りするよ。今回は主な3つの方法を紹介するね! 市内の応急給水施設の場所はホームページで確認してね!

断水発生! 災害により水道管が破損!

1 連結型給水栓

採水口と連結型給水栓をホースで繋ぎます!

連結型給水栓からの応急給水

浄水所や配水場を含む計8か所の災害時給水拠点全てに配備されているよ。採水口などの水が出る口にホースと連結型給水栓を繋いで応急給水するよ。

蛇口がたくさんあって便利!

2 組立式給水タンク

給水車からタンクに充水!

タンクからの応急給水

災害時に避難所となる市内の全小学校36校に置いているんだ。組み立てたタンクに給水車から充水して応急給水を行うよ。タンク1つには1,000ℓの水が入るんだ。

タンクの組み立て方法の動画はこちら!

3 常設型給水栓

止水栓を開けます!

常設型給水栓からの応急給水

より簡単に応急給水ができるように、片山浄水所、津雲配水場、北千里給水拠点には常設型の給水栓を設置しているよ。

止水栓を開ければすぐに水が使えるよ。

水道部で備蓄している飲料水袋は数に限りがあるので、ポリタンクやペットボトルなど、清潔な空容器を用意してね!

6ℓも入るなんてすごい! 背負ったら意外と軽く感じたよ!

非常用飲料水袋 容量6ℓ

普段から水を備蓄しておこう! 備蓄量の目安 1人1日3ℓ×3日分 9ℓ以上

感想

水道管を修理する人の大変さがわかったので感謝の気持ちが増えた。(響)

自分の家のまわりには、こんなにもたくさんの給水管、配水管があるんだと驚いた。(紬葵)

水道管を修理するとき、たくさん噴き出していた水がピタリと止まりすごかった。(果歩)

非常用飲料水袋は、6ℓ入る大容量で背負えるという使いやすさがとても素晴らしいと思った。(雄太)